



中学総体2018 壮行会

平成30年7月10日(火)、6限、全校集会で、7月7日から始まっている市中学総体に向けての壮行会を実施しました。各運動部の3年生の選手達が整列し、各部ごとに大会に向けての決意を大きな声で述べました。

(学校長 激励の言葉)

第71回和歌山市中学校総合体育大会夏季大会が7月7日から24日にかけて開催されます。

全ての競技のプログラムをまとめた大会冊子には、「競技に参加する選手のみなさんへ」ということで、まず、「フェアプレーの精神で試合に臨む」と書かれています。

どの競技でもルールや規則が決まっていますが、ルールブックに「書かれていないルール」があります。

他の人の失敗を責める。技能の低い人をからかう。負ければふてくされる。相手や仲間の悪口を言う。こんな行為はルール違反とはいえませんが、フェアなプレーヤーにはふさわしくない行為です。

他の人の失敗を責めない。技能の低い人をからかわない。負けてもふてくされない。相手や仲間の悪口を言わない。これらが「書かれていないルール」と言えます。本校を代表して大会に参加する選手のみなさんには、このようなフェアなプレーヤーとしての振る舞いを期待します。

応援に参加するみなさんに期待することは、「よいプレーには拍手を」ということです。「よいプレーや、よいプレーヤーは相手であっても称賛する」ことを実践してください。

この夏の大会では、河西中学校の生徒がどの学校の生徒よりも輝きながら競技に参加、応援に参加することを期待して、壮行会の挨拶とします。がんばってください。

(各運動部3年生の選手達が整列)



平成30年度 学校図書館ボランティア研修会(和歌山市)

和歌山県教育委員会では、学校図書館の全校開館を目指して、次のような趣旨で学校図書館ボランティア研修会を実施しています。

(趣旨)

子供たちにとって、学校図書館は、読書を通して様々な知識を吸収するとともに、豊かな感性を育む大切な場所である。学校図書館の整備充実とさらなる活用促進を図るため、今後ボランティアの方々に読み聞かせ以外の面でも支援・協力いただけるよう県立図書館の司書が講師となり具体的な支援について研修を行う。

本校では、本年度よりPTA教育環境部が中心となり、保護者や地域ボランティアの方々が図書室の整備や運営を助けてくれているということで、この研修会を7月10日(火)に本校図書室で実施してくれました。

研修会では、「学校図書館の現状と常時開館する目的」について和歌山県教育庁生涯学習局生涯学習課企画調整班の指導主事より講義があり、その後、和歌山県立図書館主査司書の方から「本の配架方法、装備・修理の体験等」についての説明と実技指導がありました。

和歌山市内の各小中学校から計33名の参加があり、本校からは11名のボランティアの皆さんが参加してくれました。



講義



実技1



実技2



参加者で
記念撮影